

○**日暮里、南千往間高架改築** 常磐線日暮里南千往間高架軌道改築は、このほど左の如く新規様式をとることゝ決定した。即ちスラッグ式を廢しケーソン式により橋脚は鐵筋コンクリートで、橋は鐵桁で一連70尺程度のものを使用するものですべて橋梁にならつた高架としては新様式のものである。延長は4新で工事は全線を四工區にわけ、先づ三河島驛を中心とする一軒のものが第一工區として着手される豫定である。

○**有樂座新築** 日比谷東寶劇場前敷地に新築される小林一三氏の有樂座は、過般阿部美樹志博士に依て設計完了し竹中工務店と工費に就て折衝中であつたが大體50萬圓内外で折合が付いたので所轄署に建築認可方を出願したが認可され次第、直に起工の筈である。スケールは鐵筋コンクリート造り、五階建延約1,500坪で和洋折衷の落付きある劇場になる筈である。

○**高山驛新築** 今秋全通する高山線飛驒高山驛構内の各工事は既に竣工、目下プラットホームの工事中であるが驛舎は五月早々請買入札に附し直ちに着工、八月末迄に竣工の豫定である。新粧高山驛屋上は特殊の構造を施し展望臺を兼ねたるものとなさしめる設計で工費約10萬圓の見込である。

○**鹿兒島港改修竣工** 工費300萬圓と九ヶ年の歲月を要した鹿兒島港改修工事は五月一杯で竣工するので、内務省では五月廿四日午前十時から鹿兒島市洲崎町修築事務所側廣場で官民五百餘名を招待して盛大なる竣工式を舉行する事に決定した。

○**岐笠國道竣工** 岐阜市及羽島群笠松町に達する岐笠國道(延長4,408m)は工費50萬圓を以て内務省直營工事として施工中の處、此程完成したので四月十六日午前十時から新國道荒田川鐵橋上に於て竣工式を舉行、辰馬名古屋土木出張所長、宮脇縣知事、田中内務事務官其他多數參列稀有の盛況であつた。

○**矢作川の三橋架替** 矢作川改修に伴ひて其の地域内にある米津、上塚、中畑の三橋梁も架替することとなり、愛知縣土木部で設計を急いでゐるが三橋梁とも愛知縣としては最も初の鋼板桁連繫ゲルバー式とし總工費70萬圓を以て架替することに決定した。各橋梁の延長は下記の通りで幅員5m50である。

米津橋67m、上塚橋452m、中畑橋289m

○**敦賀港鐵道棧橋改築** 名古屋鐵道局は敦賀鐵道棧橋の一大改築をする爲昨年来港内の波浪と棧橋の影響その他に就て調査中の處一段落をつけ、尙地元の敦賀保線事務所石田技手の手元で作成中の工事設計も出来上つたので愈々本月(五月)上旬着工し、今秋十一月末竣工の豫定である。總工費は約20萬圓で設計案概要は現棧橋に比し延長16m増し、205m、幅76となり、棧橋附近の淺瀬によつて水深9mを増し、6,000噸級の汽船4隻(現在3,000噸3隻)の繫船能力をもつこととなり、竣工の暁は日滿歐亞の關門港として完備せる大棧橋が實現する譯である。

○**鹿乘川改修工事起工** 愛知縣碧海郡安城矢作櫻井の二町一ヶ村一千三百町歩の灌漑用水である鹿乘川改修工事は昭和七年から五ヶ年繼續事業として總工費100萬圓計上、主務省の認可を得て着工までに進行したが、昨八年突然一部受益間に反對運動が起り一時頓挫の状態に陥つたが當局の調停で圓滿に解決し、いよいよ五月早々着工に決定五月四日午前十時から地鎮祭、午後一時から起工式が舉行される豫定である。

○**三菱銀行増築** 三菱銀行本店の増築工事は三菱本社地所部建築課で設計完了し愈々四月廿四日大林組特命と決定した、工事豫算500萬圓、鐵筋鐵骨コンクリート地上五階地下一階延面積4,200坪で近く着工の豫定である。